

超流バランスセミシールド工法

概要

泥濃式推進工法 長距離・急曲線推進

1. 急曲線推進

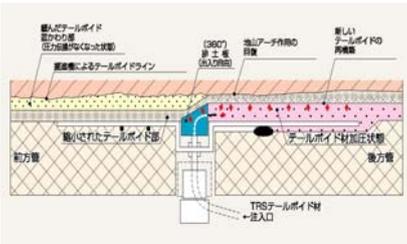
球面フランジと方向修正ジャッキを多く装備した掘進機を使用することで急曲線施工を可能としています。

2. 長距離推進 (TRS装置)

推進管のジョイント部に設置された特殊油圧ジャッキによりクリアランスを管外周に構築し、特殊テールボイド材を注入することで摩擦力を低減させ、長距離推進を可能としています。

3. 各種土質対応

カッター室内全体を塑性流動体、液性流動体の中間的な性状により、泥膜層として地山に対抗するため切羽の安定に優れています。さらに、カッタートルクの向上、特殊ビットの装着により多様な土質に対応可能です。

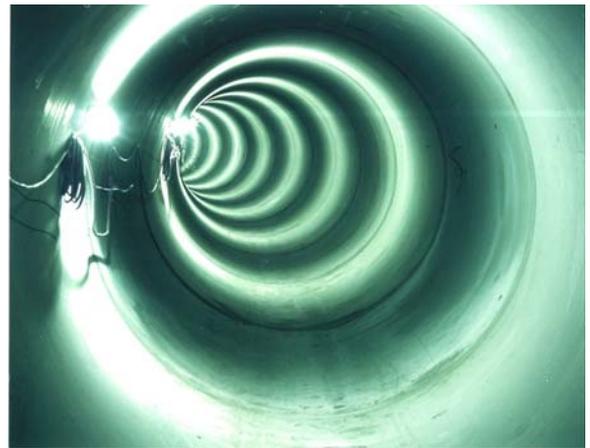


TRS装置(テールボイド拡幅再構築装置)

特徴



破碎型掘進機



急曲線部

施工実績

東日本電信電話(株)、東京都下水道局ほか各地方自治体